

平川市のいろいろな問題など、議員が市に考えを問うのが**一般質問**。
議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋して記載しています。

消防団員の暑さ対策について

消防団員が安全かつ活動しやすい環境づくりを



葛西厚平 議員

議員 消防団員の制服は全国ではほとんど定められているが、式典や訓練では通年用の活動服を着用しており夏場は大変である。分団ごとに防寒着やTシャツを作成する例もあるが費用は個人負担である。近年では6月から9月まで約4か月間、猛暑日になる確率が高い。消防団員は安全上、肌の露出を極力避ける必要があるが、夏場の訓練や行事に対応するため夏用の活動服が必要と考える。団員の暑さ対策についての市の考えを伺う。

答 当市では総務省の消防団員服制基準に基づき整備していますが、近年の猛暑中の訓練等で、団員から暑さが厳しいという声が寄せられ、暑さ対策は喫緊の課題と認識しております。これまで、涼しい時間帯での訓練や行事の実施、小まめな休憩・水分補給の徹底、日陰用テントや扇風機の設置など現場環境の改善に取り組んできました。消防団本部会議では、基準を満たしつつ通気性や快適性に優れた薄手生地の手動服導入について意見があったことにより、検討を進めます。



一般質問の内容は会議録で読むことができます。

平川市議会会議録

平川市の熊対策について

熊を引き寄せない環境づくりを



小野 誠 議員

議員 平川市においても市街地に熊が出没した。熊を引き寄せない環境づくりのため各町会のごみ集積ボックスを鉄製に変更しては。

答 当市には約800か所のごみ集積場所があり、集積ボックスの大きさや場所は町会により異なり、全てを鉄製へ交換することは難しいと考えています。しかし、集積ボックスの中のごみが熊を引き寄せる要因とならないよう、ごみ出しのルールの徹底を行ってまいります。

議員 熊出没地に近い住宅地では、出没にくい環境づくりが重要である。熊による人身被害防止対策の一環として、市街地において、熊が好む栗、クルミなどの堅果類、柿などの果物を

今後、国、県などの動向も注視し、実施に向け検討します。



令和7年7月に市街地で発見された熊

議長が行く! 二十歳の成人式

令和8年1月11日、タカシン文化センターにおいて、令和7年度平川市二十歳の成人式が開催され、石田隆芳議長が出席し、二十歳を迎えるみなさまにお祝いの言葉を送りました。



平川市の熊対策について

金屋地区里山の
ゾーニング※1対策を



さとう たもつ
佐藤 議員

議員 金屋の山神社北側に設置

したドラム式の箱わなには毎年
のように熊が入り込む。今年
はりんごの被害が今までになく確
認され、ふじの着色作業の最盛
期には親熊と子熊2頭が、作業
者のすぐ近くの斜面を下りて来
るのが目撃された。中山間事業
での草刈りが功を奏して双方の
鉢合わせは防げたが、周辺一帯
で作業していた人たちは一時恐
怖にさらされた。その後子熊の
一頭がわなに入り、他は近くで
越冬しているものと思われる。
この一帯は町有林を伐採後、5
畝歩に分割して300区画を毎
戸に配分、現在は放置林状態だ
が個人所有のため市の関与は困
難と伺っている。

熊のゾーニング※1対策とし

ての市の考えを伺う。

答 捕獲等に関して報告を受け
ており、事実確認はできていま
す。当該土地については調査の
結果、森林経営管理制度を使っ
ての整備が難しいと判断をしま
した。しかし、市民の安全安心
を守るため、春先に当該土地を
重点地区に指定し、わなをかけ、
パトロールも強化する予定です。



金屋地区で撮影された熊



議会中継はこちらから。

平川市議会YouTubeチャンネル

平川市の子供たちに対する自殺予防 対策実施計画と取組状況について

子どもの命を守る
体制づくりを問う



かさいはやと
葛西 議員

議員 地域全体で子どもの命を

守る体制づくりをどのように進
めているか伺う。

答 平成20年度から傾聴ボラン
ティアを養成し、平成25年度か
らは会員主体で「傾聴サロン」
を毎月開設、相談者の悩みを傾
聴し必要に応じて専門機関へつ
ないでいます。

さらに、平成27年度からは

ゲートキーパー※2研修を実施
し、市民や民生委員、医療福祉
関係者、市職員など延べ753
人が受講しました。第2次平川
市自殺対策計画の理念に基づき
「誰も自殺に追い込まれること
のない平川市」を目指し、関係
団体や市民と連携して総合的に
推進しています。加えて、令和
6年7月には市内小中学校教職

員研修で「SOSの深刻さに気

付くために」をテーマとした研
修を開催、令和7年6月には竹
館小学校で「こどもからのSO
Sの受け止め方と対応」研修を
実施しました。今後は児童生徒
へのSOS教育と並行し、保護
者・教職員への受け止め方教育
を全校に広げ、命を守る体制を
強化してまいります。



※1
ことば

※2
ゾーニング

緩衝帯を設けることで、熊の生息域と人間の生活圏を明確に分けること。

ゲートキーパー

悩みを抱える人に気づき、声をかけ、話を聴いて必要な支援につなげる人

平川市のいろいろな問題など、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。
議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋して記載しています。

生活保護基準引下げ(いのちのとりで裁判の最高裁判決に対する市の見解について)

基準額引下げについて市の見解を伺う



さいとうりつこ 齋藤律子 議員

議員 平成25、26、27年と3回行われた改定により、47の社会保障制度の基である生活保護基準額が平均6・5%、最大で10%引き下げられた。生活保護制度利用者にとって引下げは暮らしに大変厳しいものだった。最高裁判決に対する市の見解を伺う。

答 生活保護事務は市が相談や助言、保護の決定等を行う一方、保護費の額は国が定めた基準額に従う法定受託事務※3です。今回の最高裁判決は基準額改正に過誤や欠落があったとするもの認識しており、市は基準額決定に関して申し上げる立場にありません。

議員 国の法定受託事務なので市は見解を申し上げる立場にな

いとのことだが、一番実態を把握している市が意見を言うのは当然ではないか。

答 国の基準に従い適正に事務を執行していきます。

議員 国の言うとおりに行われない制度であるが市も4分の1財政負担しているの、意見や疑問を言えると思う。生活保護基準の引下げ後、平成26、27年度と保護率が減っている。47の制度に影響するため、直接国に意見を言えなくても実態を述べてもらいたい。



一般質問の内容は会議録で読むことができます。

平川市議会会議録

市のまちづくり支援事業について

地域活性化のための補助事業を伺う



きたやまひろみつ 北山弘光 議員

議員 まちづくり支援事業補助金の概要や交付団体の数等を伺う。

答 この補助金は、地域の活性化に向けて地域住民が自ら考え、自ら実践するまちづくり活動に対し支援をすることで、市民参加によるまちづくりの促進を図ることを目的とする市単独の補助金制度です。平成23年度から今年度までで合計19件、金額にして総額504万6,000円の補助金を交付しています。近年は、中央公園を会場にひらかわミュージックフェスティバル、市役所本庁舎ふらっと広場を会場にひらかわ音頭祭、高木会館駐車場を会場にチョコレートとディスコとわたしなど、地域コミュニティ活性化のためのイベ

ントなどに交付されています。
議員 同一事業者への補助金交付の限度回数を3回とし、交付回数によって補助率を段階的に下げるとしているが、その理由は。
答 補助金の趣旨のもと、最終的には補助金に頼らなくても自立してイベントが実施できるよう、運営方法や実践方法を考えていただくことが大きな理由です。



チョコレートとディスコとわたし



※3 法定受託事務

国が本来果たすべき事務を地方自治体が代わりに処理をする事務

市役所内で記念撮影ができる スポットの設置について

市民の節目のために
記念撮影スポットの
設置を



なかはた ひみ
中畑 二美 議員

議員 婚姻届提出の記念など来庁者も記念撮影できる撮影スポットを設置してはどうか。

答 以前ユース議会から撮影スポットの提案があり、本庁舎4階ひらかわラウンジにアップルライトを施したり、ごの木のベンチを設置したほか、正面入口や1階から2階へ続く階段には台湾提灯を配置し、ふらっと広場にはHIRAKAWAスタンドを設置しました。来庁者にはそれぞれのシーンに合わせ、これらの撮影スポットにて記念撮影していただければと思います。
議員 設置されている撮影スポットが分かりにくいと感じる。たまにしか来ない市民のため、表示が必要ではないか。2階口ビー奥のデジタル時計の下に

キャラクターや季節の花を設置し、目立つ撮影スポットとしてはどうか。

答 本庁舎はユニバーサルデザイン^{※4}に配慮し、過度な装飾をせず、分かりやすい案内表示を基本としております。現在の撮影スポットは自然な形でなじむよう設置しており、現時点では新たな撮影スポットの設置は考えていません。



ひらかわラウンジとりんごの木のベンチ



議会中継はこちらから。

平川市議会YouTubeチャンネル

碓ヶ関斎場の駐車場の 拡張について

碓ヶ関斎場の
駐車場整備を



さいとう たけし
齋藤 剛 議員

議員 碓ヶ関斎場の駐車場が非常に面積が少ない。また、第二駐車場が分かりにくく気づかない。拡張できないか。

答 碓ヶ関斎場の駐車場は、斎場に向かって右側が駐車スペースで、6台ほど止められるようになっております。正面及び左側は霊柩車や送迎車が旋回するためのスペースとなっております。利用される方は左側のほうから止めて利用しているようです。

なお、斎場手前左側に第二駐車場がありますが、案内看板が設置されておらず、区画線も消えているため非常に分かりにくい状態です。第二駐車場の表示や区画線の引き直しを行い、利便性の向上に努めてまいります。碓ヶ関駐車場を拡張すること

については、現状で合わせると20台程度の駐車スペースがあること、月利用回数が4、5件で特に駐車場を拡張してほしいという地域の方々からの声も上がっており、拡張する予定はありません。



※4 ユニバーサルデザイン
ことば

可能な限り多くの人々が使いやすい製品やサービスなどのこと

平川市のいろいろな問題など、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。
議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋して記載しています。

尾上地域福祉センター及び碓ヶ関地域福祉センターについて

利用者のために
施設の整備を



いしだ あきひろ
石田昭弘 議員

議員 レジオネラ属菌が検出されたことを受けて尾上地域福祉センターと碓ヶ関地域福祉センターを視察した。両センターとも施設・設備の老朽化が著しく、中でも碓ヶ関地域福祉センターの浴槽は目を覆いたくなるような状態だった。市はこの状態を把握していたのか。

答 浴槽内の黒く見える部分はカビ等の有害な汚れでないことを今回特別清掃を依頼した業者と確認しました。天井など浴室内の高い箇所は日常の清掃では行き届かない所であり、特別清掃による対応を検討します。

議員 両施設は災害時における指定避難所※5である。トイレの洋式化と冷房設備の設置が必要と思うが。

答 両施設は利用者の多くが高齢者であり、指定避難所でもあることを踏まえ、高齢者が障がい者の方をはじめ誰でも安心して使える環境を整えるため、全トイレの洋式化を検討します。冷房設備は、施設全体に設置した場合、多大な維持管理費用を要することから、利用者の多い場所に限定して設置してきました。今後老朽化による不具合箇所も含めて修繕や改修等を進めていきます。



尾上地域福祉センター



平川市議会会議録

一般質問の内容は会議録で読むことができます。

議会あれこれ

議長が行く！

国スポリハーサル大会が開催されました。

令和7年11月19日～23日、「青の煌めきあおもり国スポ」ウエイトリフティング競技のリハーサル大会として「内閣総理大臣杯第62回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会」および「レディースカップ第17回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会」がひらかわドリームアリーナで開催されました。平川市議会を代表し、入賞された選手へメダルの授与等を行いました。



※5 指定避難所